

平成 27 年 1 月 7 日

各 位

広島県呉市広名田 1-3-1
中国工業株式会社

FRP 製 LP ガス容器販売予定

本容器は、プラスチック製ライナーに樹脂を含浸させたガラス繊維を巻き付けた複合容器に、プラスチック製ケーシングを装置した LP ガス用 FRP 製容器（以下、「コンポジット容器」という。）です。

日本における LP ガス用容器は、鋼製及びアルミニウム合金製容器が使用されておりますが、2000 年前後から欧州においてコンポジット容器が開発・製造され、実用化しています。当該容器は、軽量・美観が良く、残ガス液面の目視確認ができる等から欧米においては使用・普及が進んでおり、既に製造本数は 1,000 万本を超え、中近東、南米、アジアにおいても使用が開始されている状況です。しかしながら、日本においては当該容器の技術基準が未整備のため、法制上、実用化が認められておりませんが、平成 19 年からコンポジット容器の実用化に向けて準備を進め、2 年間のモニター試験も完了し、政府の特別認可を受け今春から 20,000 本を上限に国内販売の見通しが立ちましたので報告いたします。

当面は輸入販売で対応しますが、将来に向けて機種を増やす方向で今後とも開発を継続いたします。

本容器の主な仕様及び特徴は以下の通りです。



容器の主仕様	
容器製造者	ノルウェー王国 ラガスコ社
型式	7.5 kg型複合容器
容器の種類	一般複合容器
容器の寸法	最大外形：305±3 mm 全長：463±3 mm
充填ガス	LPG（液化石油ガス）
最高充てん圧力	1.8MPa
容器質量	4.1 ^{+0.5} kg
容器内容積	18.2 ^{+0.5} L
耐圧試験圧力	3.0MPa
口金部ねじ寸法	M26×1.5(容器バルブ接続部)
特 徴	鋼製容器の半分程度で軽い 屋内外を問わず持ち運びが簡単 カラフルで美観性に優れる プラスチック製でさびない ガスの残量が目視により分かる 火災時に爆発することが無い

問合せ先

事業開発部 取締役 細川 光一

TEL 0823-72-1963